

新 エクシオール に追加した特長

1. 業界初！「LEDガラスクロス天井」(有償付加仕様)

かご内室天井に、ガラス繊維から作られた
ガラスクロス採用の「EX-01」タイプ

(有償付加仕様)が新しく登場しました。

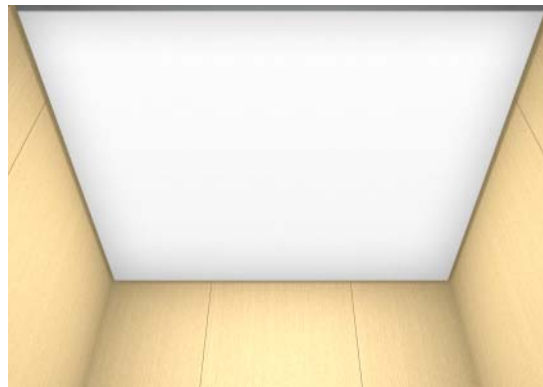
透光性、不燃性といった特性に、フジテック
独自の拡散技術を加え、光ムラのない自然で
柔らかな光が空間を包み込みます。

しかも、LEDを光源として採用していますので、
長寿命化と省エネルギー化を実現。蛍光灯と
比べ、消費電力を約40%(定員11人乗り以上の
場合・当社従来比)削減することができます。

さらに、器具の薄型化を図ることで、オーバーヘッド(最上階の乗場の床面から昇降路
頂部までの高さ)寸法を増やすことなく、設置が可能です。一部の機種に対応

また、エクシオールでは、天井照明のダウンライトにもLED光源を採用しています。

60W白熱灯と同等の明るさを持ちながら、寿命は約20倍、消費電力は約3分の1、
電気代も約3分の1という長寿命化、省エネルギー化を実現するなど、エクシオール
は地球環境に配慮しています。



LEDガラスクロスを採用した天井照明

2. 業界初！「ドアエッジセンサー」(有償付加仕様)

マンションでのペット用リードや縄跳びの縄、また医療施設での点滴チューブやコードなどが、万が一エレベータのドアに挟まれ、エレベータが走行すれば、大きな事故を引き起こしかねません。

フジテックでは、こうした事故を低減するため、業界で初めてレーザー方式のひも状物体検出装置「ドアエッジセンサー」を開発しました。

ドアが閉まる際に、ひもやコードの挟み込みを検出すると、エレベータが起動する前に、ドアを反転して開きます。

エクシオールでは、ドア開閉の安全を見守るため、「カードポケットセンサー」「光電式ドアニック」「光電式多光軸センサー」という3つのセンサーを標準装備しています。

これに「ドアエッジセンサー」(有償付加仕様)を加えることによって、利用者の安心を更に高めることができるなど、フジテックはドア周りの安全に取り組んでいます。



「ドアエッジセンサー」は、一部の機種のみに対応

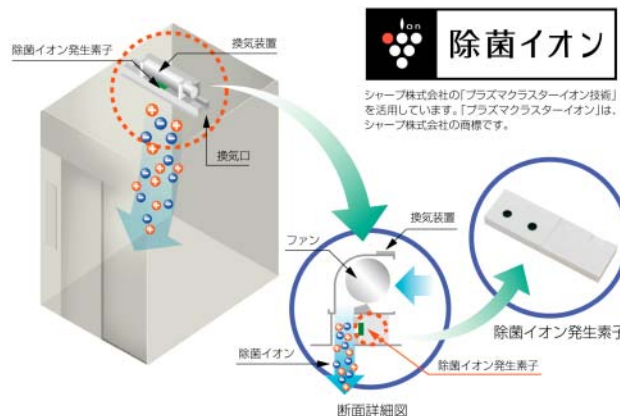
3. 従来と比べて約7倍の除菌効果(基本仕様)

エレベータの換気装置に、シャープ株式会社のプラズマクラスターイオン™技術を活用し、2003年9月に業界で初めて除菌イオン発生装置「イオンフル」を開発しました。

エクシオールでは、基本仕様として「イオンフル」を搭載していますが、このたびエレベータ内の空気を更に清潔なものにするため、より強力な除菌イオン発生素子を採用しました。

これまでと比べ、約7倍(当社従来比)の濃度の高い除菌イオンを放出することで、空中に浮遊するカビ菌、ウイルス、アレル物質(ダニの糞・死骸)を分解・除去するばかりか、付着臭を分解・除去する脱臭効果もあります。

除菌イオン発生装置「イオンフル」の構造



その他の主な特長

地震対策機能を一段と強化

地震の初期微動(P波)をいち早くキャッチする「P波センサー付地震時管制運転」を標準装備するとともに、安全装置が正常に復帰した場合に自動的に運転を再開する「地震時リスタート運転機能」、遠隔点検の技術を応用して長時間停止を解消する「自動診断・仮復旧運転サービス」(当社との遠隔保守監視契約が必要)も備えています。

停電時自動着床装置を基本装備

万一停電により、エレベータが途中階で停止しても、かご内停電灯が点灯する一方、液晶表示と音声で案内しながら、バッテリー電源でエレベータを最寄り階へ着床させ、ドアを開きます。

乗場インジケータにも「液晶ディスプレイ」を採用

フジテックは業界で初めて、かご内操作盤に「液晶ディスプレイ」を採用しましたが、乗場インジケータにも採用することで、かご位置、行先方向の表示のほか、多彩な表示が可能になります。



天井照明にLEDガラスクロスを採用した「EX - 01」タイプ

以上